年間授業計画

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科　国語　　科目 論理国語

教　科： 国語　　科　目： 論理国語　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組 の科目選択者

使用教科書：（ 論理国語　大修館書店 ）

【 知 識 及 び 技 能 】国語の知識や技能を身に付けるとともに、それを評論文の読解力を活かし、論理的思考能力を向上させる。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考力の涵養を中心として、思考、それを伝達する表現力を身に着ける。

【学びに向かう力、人間性等】論理的思考能力を通じて、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
国語の知識や技能を身に付けるとともに、それを評論文の読解力を活かし、論理的思考能力を向上させる。	論理的思考力の涵養を中心として、思考、それを伝達する表現力を身に着ける。	論理的思考能力を通じて、他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	社会と向き合う中での発信力、同時に受納し吟味できる資質について考える。	世界を広げる「批評」の言葉	○	○	○	内容を把握し、実生活においてどのような取り組みができるかを考える。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	4
	芸術・文化に関する評論を読んで視野を広げる。	ミロのヴィーナス	○	○	○	内容を把握し、:芸術的な評価とは何かを論理的に把握する。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	4
	現代社会の諸様相、現代人の抱える問題について知る。	家族化するペット	○	○	○	内容を把握し、現代社会を、自分の位置から考察する。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	4
	AIをいかに活かすか、シンギュラリティが予想される社会において人間の役割や独自性をどう考えるか、思考の起点を作る。	自己をモデル化する知能	○	○	○	内容を把握し、人間の能力、生活様式の変化について様々に考える。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	4
	定期考査		○	○	○		○	○	○	2
2学期	敬語を始めとした、さまざな、日本語について知識を把握することで論理的な表現力を涵養する。	敬語への自覚、他社への自覚 「方言コスプレ」現象	○		○	内容を把握し、言語伝達においてどのような要素があるのかを考える。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	8
	社会の仕組みについて考えることによって、社会人としての将来的な自己像を考える。	社会的実在としての言語・法・言語 分かち合う社会 社会の構造			○	内容を把握し、社会構造を基礎から見つめなおすことで社会人としての将来の社会参画の在り方を考える。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		○	○	○	2
3学期	定期考査			○	○		○	○	○	1
	人間の思考について考えることで、いかに認識し、行動するかを知る。	スキーマと記憶 絵を見る技術 デジタル地図から見える世界	○	○		内容を把握し、思考の構造見つめなおすことで自己の判断力の向上を図る。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	11
	新たなグローバル化の諸様相について考える。	心に「海」を持って 世界は今 -「多文化世界」の構築 グローバリゼーションと文化		○	○	内容を把握し、グローバリゼーションの諸要素について深く知り、考える。課題集の発問等によって読解力を問う。	○	○	○	10
										合計 62